

ほのめもん

193 のり巻き



インドネシアから研修・視察

ごみ処理問題を抱えるインドネシア・デボック市（人口約 180 万人）から本町のリサイクルシステムを学ぶため、6月16日（日）～21日（金）、国際協力機構（JICA）の支援を受けて、デボック市の環境局長や教育長、リサイクルセンター職員ら5名が来日しました。今回は、ごみ減量化を目的とし『大崎モデル』を参考にデボック市内においても生ゴミ等の分別排出・収集・運搬・処理のシステムづくりやリサイクル普及指導員の育成などについて町内の施設（小学校やリサイクルセンターなど）の研修・視察をしました。写真上段は、西迫資源ごみ収集所での研修風景。下段は「ガンバリマス！」と力強く決意表明！

蓬摩郷句 兼題『亭主』(ちゃんこ)

亭主が先き逝つち決め込めた将来の計画

(唱) 亭主てな沢山 保険金どん掛けつ

諸木小春

亭主て飽も来じ金婚ち長げ辛抱

(唱) 私なご似合ん 良か人じやんさ

植村昭子

亭主は旅行一人や楽じやち殿気分

(唱) 出前どん取つ テレビも見放題

北村虎王

閑白の亭主しゆ 掌で転ばけつ

(唱) 転ばされちよいい こつちも気付かじ

上村牛歩

亭主ん料理ゆ孫も美味ち代えをしつ

(唱) どしこでん食ち 喜くじよい亭主

一見愚楽満

大崎短歌会

すくすくとこの手に育てしつるみどり
今宵の膳のおひたしとなる

内田ちどり

株の値の乱高下には株持たぬ私でさ
えも少し心配

穂園芳江

ほつとする玄関先の恋いしかり皆の
靴がお茶とお菓子が

宮原のり

梅雨入りし荒れたる庭に枯れ落葉モ
ザイク模様を飽かず眺むる

児玉チツ

人の言う愛を売つてる店は無いなら
ばいろんな絆を作ろう

高瀬睦子

大崎俳句会

赤松に湯けむり立つや雲の峯

宮脇洋子

子規の句碑境内にあり春の風

内村美恵子

夢枕夫の柴笛朗々と

折田スズ

人恋ひてすがりよる鶏緑さす

宮下のし

木に日陰人に人陰夏来たる

益倉睦美

産みくれし母に感謝のカーネーション

坂元つる子

人権啓発シリーズ

外国人の人権②

施策の方向性

- ④ 外国人の人権問題の解決を図るため、人権擁護委員や法務局などと連携し、外国人に利用しやすい相談体制の充実に努めます。
- ⑤ 学校教育において、国際理解教育に努めます。